

日本共産党

西宮市会報告

2017年1月 NO.106

発行/日本共産党西宮市会議員団 西宮市六湛寺町10番3号（西宮市役所内）
Eメール:nmc30547@nishi.or.jp TEL.0798-35-3368 FAX.0798-22-7815
ホームページ http://nishinomiya.jcp-giin.net/

2017年

今年もがんばります
日本共産党

日本共産党西宮市会議員団

まつお 正秀
上田 さち子
野口 あけみ
佐藤 みち子
杉山たかのり
庄本 けんじ

新しい一年が始まりました。「今年こそは、平和とくらしが大切にされる政治実現を」と、多くのみなさんがお考えではないでしょうか。

日本共産党西宮市会議員団6名は、昨年の参院選挙での躍進に続き、「安倍暴走政治を許すな」「野党は共闘を」の声を力に、全力でがんばります。今年もよろしくお願ひします。

昨年暮れの国会で、TPP承認案や年金カット法案、カジノ解禁推進法案など、私たちのくらしにかかる重要な法案が、十分審議されることなく安倍政権の数の横暴によつて強行されました。

県東村高江で無法を極めるオスプレイ着陸工事に関して、「『オスプレイ着陸帯・オスプレイ配備』による環境への影響について、地方自治を尊重する観点から沖縄県と真摯に協議をするよう政府に意見書提出を求める請

「危険この上ない
「オスプレイ配備NO！」

願」が、市民団体から提出され、日本共産党市議団は筆頭紹介議員として奮闘。しかし請願は賛成少数で否決となりました。

総務常任委員会で審議した12月13日夜、米海兵隊普天間基地所属のオスプレイが、名護市沿岸部の浅瀬に墜落しました。

市議団の賛成討論ではこの問題を取り上げ、「起るべくして起きた事故だ」と指摘するとともに、この事故直後、在沖縄米軍トップのニコルソン氏が「住宅上空を飛ばなか

ったことを感謝されるべき」「飛行士は英雄だ」と、沖縄に米軍基地を押し付けている「占領」意識丸出しの発言をしたことを、大きな怒りをもつて告発しました。



國民をないがしろにする
政権は退場させよう！

共同の力で安倍暴走政治ストップ！

消防体制の強化へ 96人増員

日本共産党は、消防力の増強を一貫して求めてきました。消防力整備指針では西宮市には13署所消防職員650人が必要ですが、現在8署所426人。中核市46市中44位、阪神・丹波地域では最下位です。

今回、8署所のまま96人を6年から9年程度で増員し、救急隊の増隊や、西宮署の高度救助隊の専従化、予防査察体制の強化などをすすめることになりました。

公園や市住跡地などに
民間保育所誘致

16年10月現在で1100人を超えた保育所待機児童。市は、公園内や市住跡地、高須東小跡地への民間保育所誘致に続き、松園町の国有地を買い取って民間保育所を整備します。

市自ら決めた3年間で1500人の定員増という計画にはまだ到達していません。民間頼みの姿勢を改める必要があります。

TPP承認や年金カット法、カジノ解禁推進法はアメリカや財界の言うまま。まさに「売国」の政治・亡国の政治です。昨年の参院選では、野党共闘

が前進し「政治は変えられる」との思いを強くしました。今年は、それを本気で進める年です。一緒に国民こそ主人公の政治へ力を合わせましょう。

